# ロジスティクス環境会議 第1回広報・普及専門委員会

2004 年 3 月 10 日(水)10:30 ~ 12:00 (社)日本ロジスティクスシステム協会 会議室

次 第

- 1.開 会
- 2. 主催者挨拶
- 3.議事
  - 1) 広報・普及専門委員会の活動内容について
  - 2) その他
- 4.閉 会

## 【配布資料】

資料1:活動概要(案)

参考資料:企画運営委員会の役割分担

# 広報・普及専門委員会 委員一覧

(敬称略)

1 . 委 員 長	小西 俊次	トヨタ自動車㈱	物流企画部 主査	( ,
2.副委員長	中島 敏洋	新日本製鐵㈱	営業統括部 部長(物流技術企画)	
3. "	黒坂 真一	株ヤマタネ	情報営業部 課長	
4. 委 員	竹原 郁	いすゞ自動車(株)	法人営業部 業界担当 担当部長	
5. "	川 茂夫	㈱イトーヨーカ堂	取締役 物流部長	
6. "	眞鍋 大輔	NECロジスティクス(株)	環境管理室長	
7. "	宮村隆二	日本ロジテム(株)	執行役員 業務部長	
8. "	野村 久則	株菱食	ロジスティクス本部 ロジスティクス統括部	

以 上

## 広報・普及専門委員会の活動概要(案)

#### 1.方 針

ロジスティクス環境会議の各委員会の活動経過、成果等を当会議メンバーおよびJILS会員、 さらには広く産業界、行政、団体等に対して啓発および普及するための情報発信を行う。

#### 2.活動

1)ジャーナル(ニュースレター)の企画

本会議をはじめ、各委員会の活動経過、成果等を以下のような媒体に取りまとめ、情報発信を行う。

- (1) 電子媒体
  - ・速報的内容とし、2ヶ月1回発行
- (2)紙媒体(電子媒体の内容の統合版)
  - ・各委員会の活動状況を集約し、4ヶ月1回発行
  - ・JILS 機関誌『ロジスティクスシステム』にも活動の経過を掲載
- 2)シンポジュウム、フォーラム等のイベントの企画

各委員会の活動成果等を広く情報発信するため年 1 回程度、シンポジュウムやフォーラム等のイベントを企画する。

3)オブザーバー会議の企画

オブザーバーである各省庁との情報交換による連携推進および関係省庁に対する提言活動を 推進するため、オブザーバー会議を企画する。

参加メンバーは、原則として企画運営委員を中心とする。

4)関連団体会議の企画

関連団体との情報交換による連携推進および関連団体に対する提言活動を推進するため、 関連団体会議を企画する。

参加メンバーは、原則として企画運営委員を中心とする。

5) その他

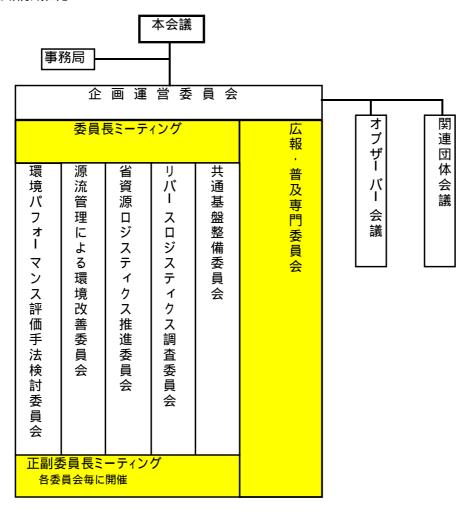
本会議と委員会等	回数		1月		2月	2月 3月			4月		5月		(	月		7月		8月			9月		10月		11)	9		12月		1月			2月		3月
	04 年度	上	中下	上	中	下	上中	下	上中	下	上中	下	上	中下	: 上	中	下上	中	下	上	中下	上	中	下	上中	下	上	中	下 .	E #	下	上	中下	上	中
 本会議	2																																		
企画運営委員会	3		-				-	事 4	第2回本会 月8日(2	<header-cell>議 木)14-1</header-cell>	6時																	7							- 7
	4			İ		第	10			第2回						第	3 💷							Ĵ	94回					第5	0			İ	
1 . ジャーナル(ニュースレター)																																			
1)電子メール(E)	6								Е	第1号					E第2号	<b>=</b>			Εĝ	第3号				E第	34号			E第	5号					E第6	号
2)紙媒体(P)	4														Р	第1号	オブセ	<b>ナ</b> ーバ	一会	義					P第2	号			i i	見油は	体会記	盖		F	第3号
2 . イベント(シンポジュウム、フォーラム等)	1																の開催	崔						委員	会の成の開催	果発	>			の開催		**			
3.オブザーバー・関連団体会議	各1																<u> </u>							衣云	の用惟				7			$\top$			
委員長ミーティイング 必要な都度開催	3																					-													
																	 境パフ: 的合意		ンスに	こ対す	る基														
環境パフォーマンス評価手法検討委員会																4	的日息	ハシルス															ォーマン る合意		
1. 環境パフォーマンスに対する基本的合 意形成																			_	$\prod$										計1四(.	刀(本)	C X 1 9	○□思	∕┸	
2.標準的な環境パフォーマンスの評価 (方法)に対する合意形成																				マニ	ュアル原	京案完	成	各委	<b>養員会^</b>	原案			$\neg \top$					$\top$	
源流管理による環境改善委員会																				第	1ステッ	プ版】		第	1ステッ	プ版】	報告と	確認							
1.マニュアルの作成[第1ステップ]																				~					7										
2.マニュアルの作成[第2ステップ]																					事任	列集完	成												
省資源ロジスティクス推進委員会																																	マニュ	アル原	案完成
1.事例集の作成																					7												【第2ス	テッフ	版】
2.ガイドラインの作成																																			M
リバースロジスティクス調査委員会																																			
3.調査報告書の作成																																報告書	● の完成	į	57
4.情報交流(勉強会·現場見学会)の実施	i																																	~ _L	$_{\perp}$
共通基盤整備委員会																																			
1.環境に関する用語集の作成と公開										<b>-</b>																									
2.行政、自治体産業界、学界、団体の 情報収集と公開																																			
3.環境に関する国際動向の収集と公開																																			

### 企画運営委員会の組織構成と役割分担について

企画運営委員会を有機的に機能するものとするため、委員会機能を以下のとおり組織構成し、 各メンバーの役割を明確にする。

- 1.企画運営委員会のミッションの確認
  - 1)ロジスティクス環境会議全体の活動における基本方針案の策定と本会議への提案
  - 2 ) ロジスティクス環境会議 (本会議) において合意された基本方針に基づく活動方針の策定 および決定
  - 3)活動方針に基づく各委員会の目標設定と活動の計画および調整
  - 4) 各委員会の取組み状況と目標に対する達成状況の把握
  - 5) 各委員会の活動の積極的な支援ならびに委員会として組織化されていない重要テーマに関する実態調査等の企画および実施と組織化の検討および推進
  - 6) 各委員会でまとめられた提案(提言案)の取りまとめと関係者への提言活動の実施
  - <u>7)</u>ロジスティクス環境会議における活動の意義や各委員会の活動経過、成果を広く啓発、普 及するための活動の企画および推進
  - 8) 省庁間との情報交換による連携推進および関係省庁に対する提言
  - 9)関連団体との情報交換による連携推進および関連団体に対する提言
  - 10)環境負荷低減に寄与する技術開発動向の把握と啓発活動、検証による要望の検討および整理と関係者への提案活動の推進
- 2 . 各会合のミッション
  - 1)委員長ミーティング
    - (1)委員会間のテーマ、内容、進捗の確認および調整
  - 2) 広報・普及専門委員会
    - (1)各委員会の活動の経過および成果を電子メール、紙媒体(各種情報を掲載したジャーナル等)により情報発信するための企画
    - (2)各委員会の成果を広く情報発信するための活動(フォーラム、シンポジュウム等)の企画
  - (3)新規メンバー参加対策の企画 3)オブザーバー会議
    - (1)省庁間の連携推進
    - (2)情報交換と関係省庁に対する提言の実施 具体的な内容は、各委員会において問題点や課題が具体化した際に検討
  - 4) 関連団体会議
    - (1)関連団体の連携推進
    - (2)情報交換と関連団体に対する提言の実施 具体的な内容は、各委員会において問題点や課題が具体化した際に検討

## 【組織構成図】



網がけ部分は、設立総会後に設置

以 上